

Ruby

開発環境構築

Kuniaki IGARASHI

2013.3.24

主なRuby環境の構築方法

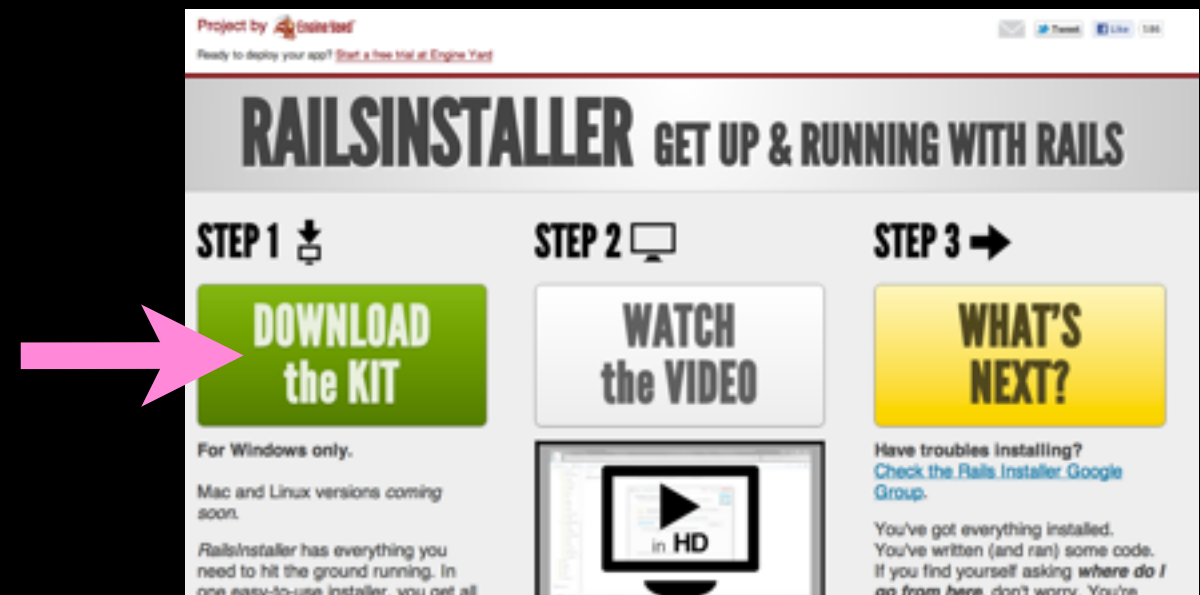
- **Rails Installer (Windows and Mac)**
- **VirtualBox Ubuntu image**

Rails Installer

RailsInstaller (Windows and Mac)

- Railsインストーラーを
Download, Install

<http://railsinstaller.org/>



- 名前とemailを入力

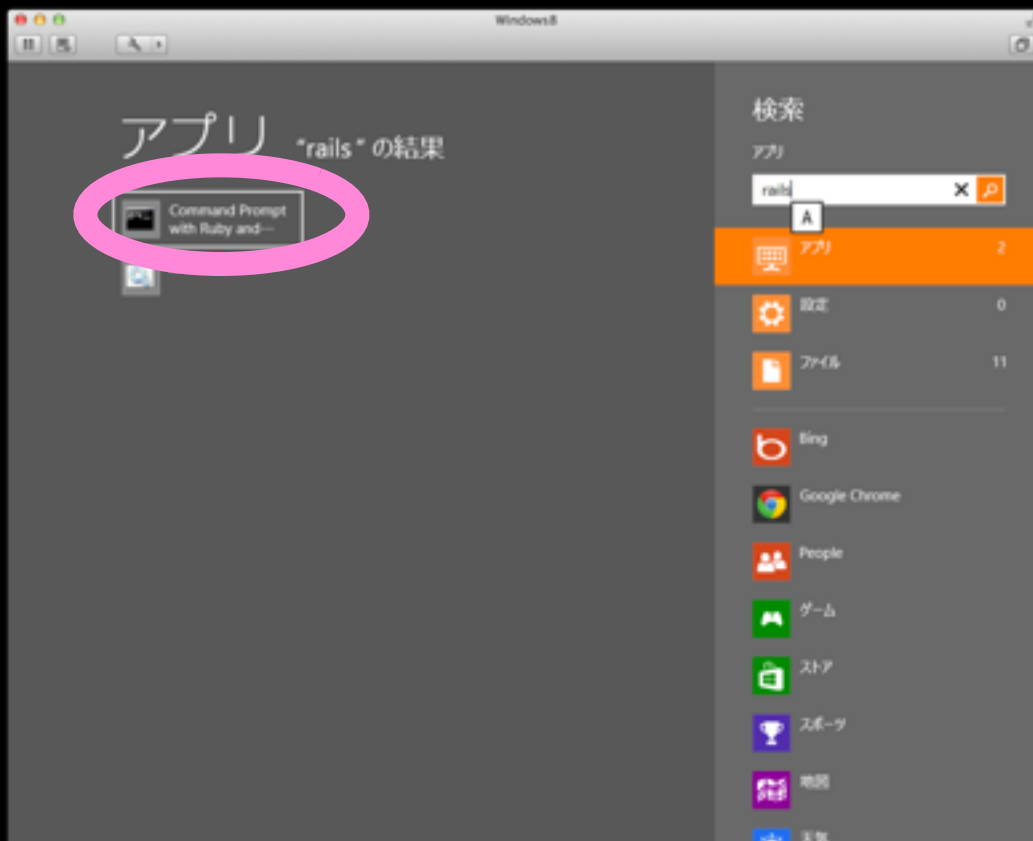
gitの設定で使われます。将来、この情報を公開する可能性があるので、公開されたくない場合はニックネームやダミーのメールアドレスでも大丈夫です。

RailsInstaller (Windows 起動方法)

- ・ 起動する場合はメニューから
以下を実行

「検索」から "Command Prompt with Ruby and Rails" を検索する
または "Command Prompt with Ruby and Rails" アイコンをクリック

起動すると以下の画面が表示されます。



```
Command Prompt with Ruby and Rails

user.name: Kuniaki IGARASHI
user.email: igaiga@gmail.com
version: git version 1.7.9.msysgit.0

ruby:
  bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/ruby.exe
  version: ruby 1.9.3p125 (2012-02-16) [i386-mingw32]

rails:
  bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/rails.bat
  version: Rails 3.2.13

ssh:
  public_key_location: C:\Users\Yigarashi/.ssh/id_rsa.pub
  public_key_contents: ssh-rsa AAAAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAQEAuocq5GV8wcZ1V8X7zQFmdI
  zGPLbTOSH+H0h2Zbj+puu/0nq1dMAY2WeDMLxLdCK9C09xhFUMrwzKj4KT3pbvk8KZyR4yGJvchKfKq6
  PuN7t0IZ21/dIdLjA184P0qT00x8JNAPF6DYFuPewSax0er10IpBNRxDQWYB39as22bLRKfB5AIfp1i
  eKfv2AUMx+MlgVH0vHNFzPmdZ/A5xM970FIiodMLA7fzcx04amaRLw0jEYwuSNwaSeZ9IWhbDZttOGi
  fxSK6KqV6i/xU3jw09OLZ5+DBlgeYviPsjcfqPXvmovd/i5Nv37HMKWuFPwP8T9tPpW0Rr6jsF0zMIjv
  Q== Kuniaki IGARASHI <igaiga@gmail.com>

C:\Sites>
```

RailsInstaller (Mac 起動方法)

- **ターミナル.app**を起動すればOKです。
/アプリケーション/ユーティリティ/ターミナル.app



VirtualBox Ubuntu image

VM(Virtual Machine)

**VM Linux
別のPC**

あなたのWindows or Mac

**あなたのPCの中で
別のPCを動かす技術**

VM環境

**VM Linux
別のPC**

あなたのWindows or Mac

VM Linux 上でRubyを動かします。

(環境作成が容易だからです。)

そのかわり、マシンパワーは多めに必要です。

VirtualBox Ubuntu image

- **Virtual Boxをインストールします。**

<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>

- **Virtual Boxで動作するUbuntuイメージファイル(.vhd)を用意してあります。自分のマシンへコピーします。**

<https://github.com/igaiga/hitotsubashi-ruby-2012>

- **VirtualBoxセットアップ方法のページ**

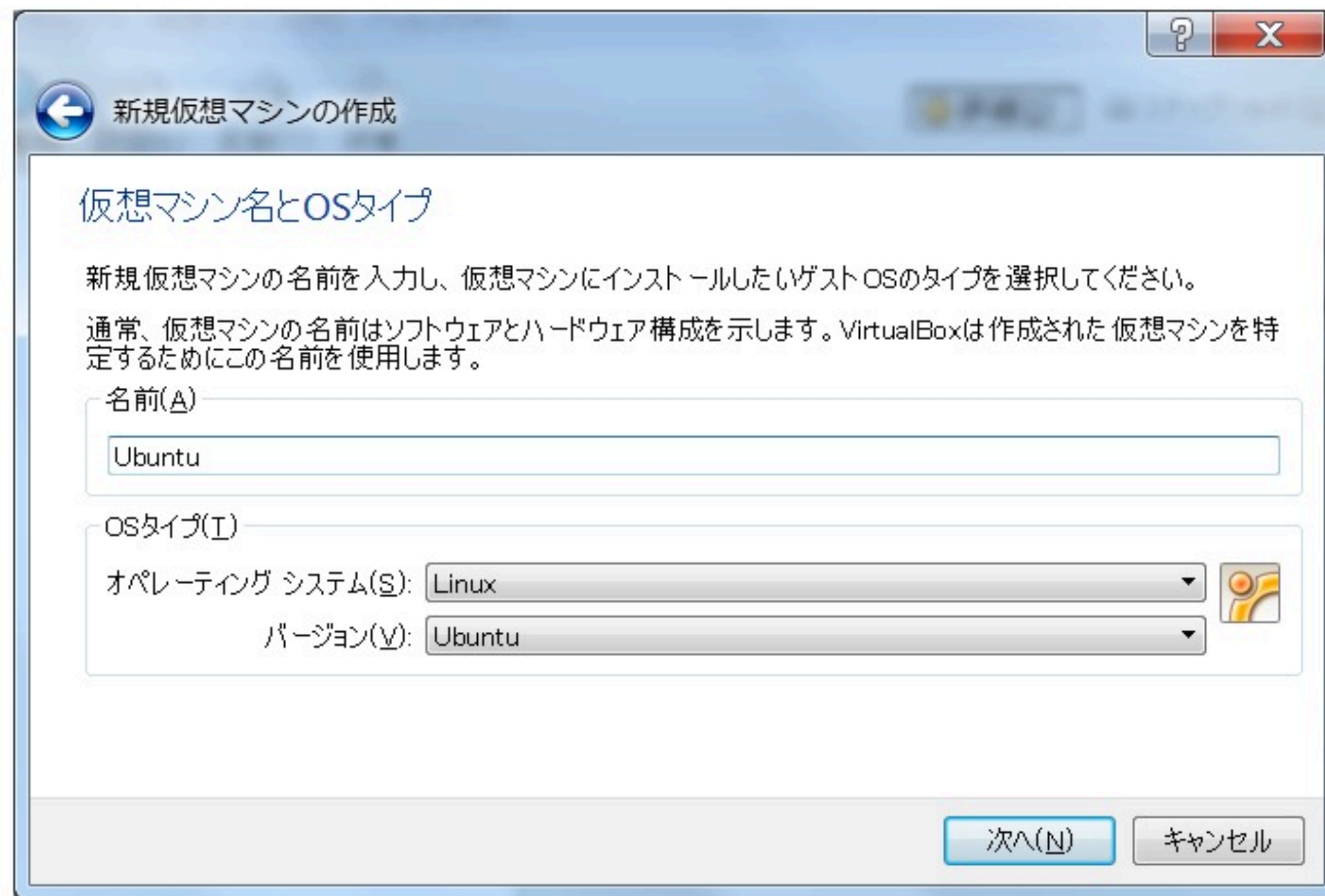
以下のURLを参考にセットアップしてください。

<http://www.ubuntulinux.jp/download/ja-remix-vhd>

次ページ、次々ページにポイントを貼ってあります。

仮想マシンの登録と起動

VirtualBoxを起動し、[新規]をクリックします。仮想マシン作成ウィザードが開くので、画面の指示に従って入力していきます。OSタイプは「Ubuntu」を選んで下さい。



新規仮想マシンの作成

仮想マシン名とOSタイプ

新規仮想マシンの名前を入力し、仮想マシンにインストールしたいゲストOSのタイプを選択してください。

通常、仮想マシンの名前はソフトウェアとハードウェア構成を示します。VirtualBoxは作成された仮想マシンを特定するためにこの名前を使用します。

名前(A)

Ubuntu

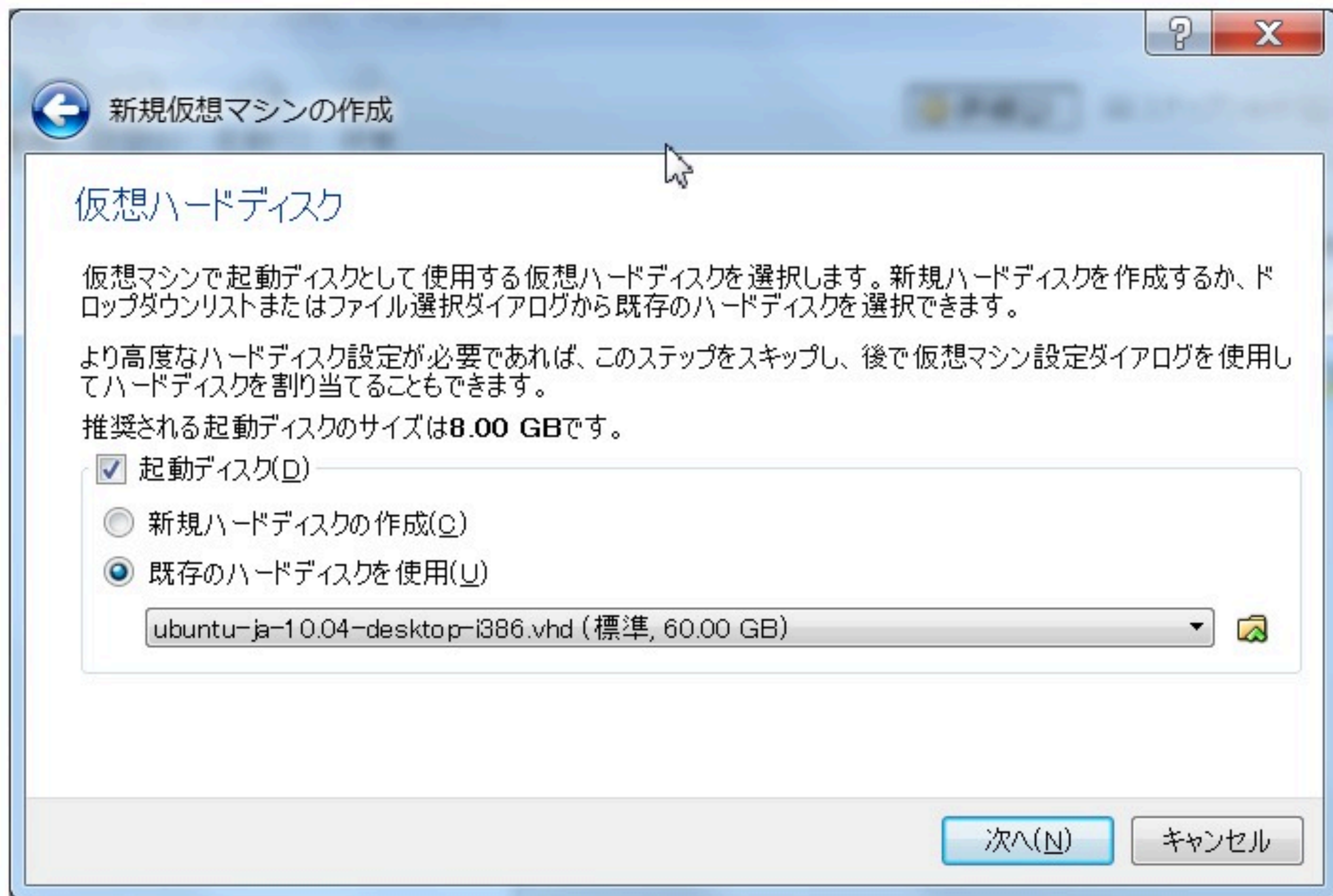
OSタイプ(I)

オペレーティング システム(S): Linux

バージョン(V): Ubuntu

次へ(N) キャンセル

[仮想ハードディスク]ダイアログでは、展開した仮想マシンイメージを選びます。



作成後、[起動]をクリックすると仮想マシンが起動します

VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

Ubuntuをダブルクリックして実行します。



パスワード devdev を入力してログインします。

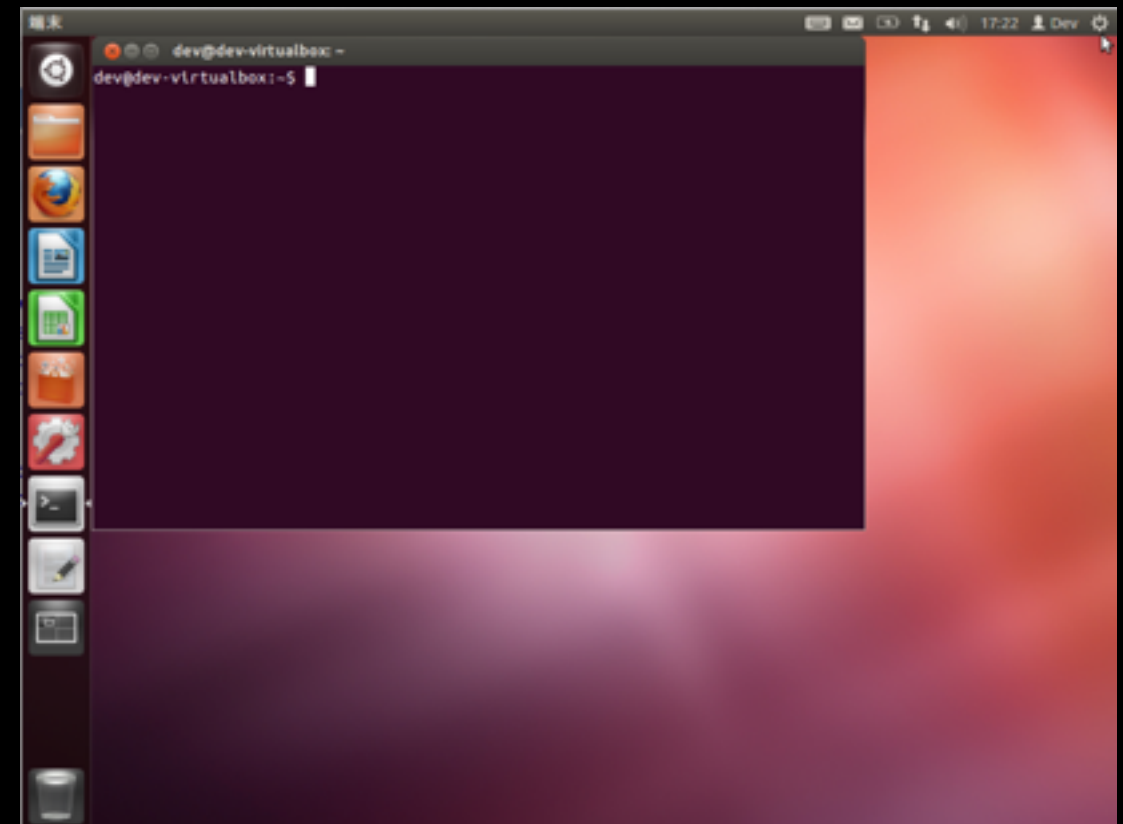


VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

「端末(Terminal)」を実行します。



端末を起動するとこのウィンドウが出ます。



補足資料

補足資料

UbuntuでのRuby環境構築

apt 更新

```
$ sudo apt-get update
```

```
$ sudo apt-get upgrade
```

Rubyなど基本パック

```
$ sudo apt-get install build-essential openssl libreadline6 libreadline6-dev curl git-core zlib1g zlib1g-dev libssl-dev libyaml-dev  
libsqlite3-0 libsqlite3-dev sqlite3 libxml2-dev libxslt-dev autoconf libc6-dev ncurses-dev automake libtool bison subversion zsh  
vim nodejs
```

Ruby2.0.0 # <http://www.ruby-lang.org/ja/downloads/>

```
$ wget ftp://ftp.ruby-lang.org/pub/ruby/2.0/ruby-2.0.0-p0.tar.gz
```

```
$ tar xvzf ruby-2.0.0-p0.tar.gz
```

```
$ cd ruby-2.0.0-p0
```

```
$ ./configure
```

```
$ make
```

```
$ sudo make install
```

RVM # <https://rvm.io/rvm/install/>

```
$ curl -L get.rvm.io | bash -s stable
```

```
$ rvm list known
```

```
$ rvm install 2.0.0-p0
```

```
$ rvm use --default 2.0.0-p0
```

.bashrcに以下追加

```
#RVM
```

```
[[ -s "$HOME/.rvm/scripts/rvm" ]] && . "$HOME/.rvm/scripts/rvm"
```

```
PATH=$PATH:$HOME/.rvm/bin # Add RVM to PATH for scripting
```